

<様式3>

事業計画書要旨

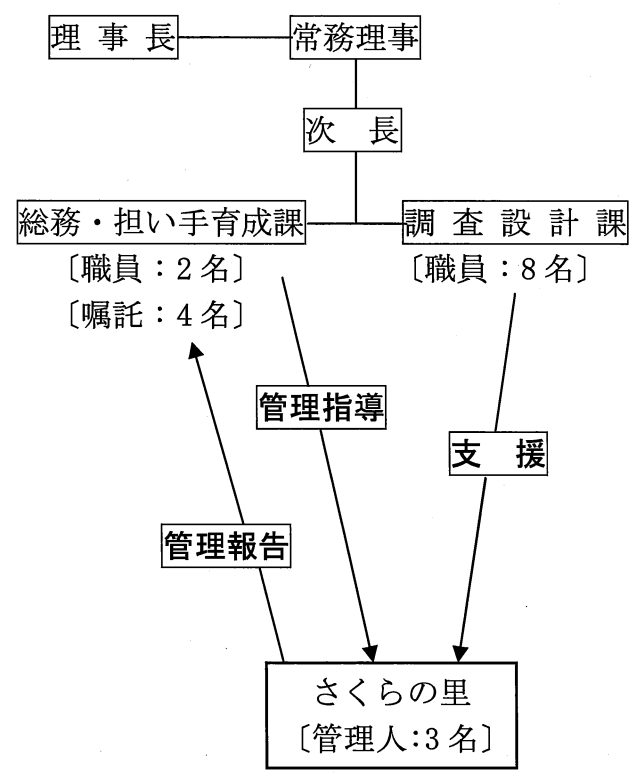
(施設名：さくらの里)

1 申請者名	(一財) 群馬県森林・緑整備基金
2 管理運営方針	<ul style="list-style-type: none"> ・群馬県森林公園の設置及び管理に関する条例等関係法令に基づき、適切な施設の管理・運営を行う。 ・サクラの管理を徹底し、魅力アップに取り組む。 ・シーズン時には、開花情報をリアルタイムで発信するほか、職員を増員してサービス向上に取り組む。 ・市町村や観光協会等と連携し、周辺観光施設との周遊型観光誘客に力を入れ、年間利用者数96,000人の成果目標を達成する。
3 サービス等を向上させるための取組	<ul style="list-style-type: none"> ・アンケート調査等を実施し、ニーズを的確に把握してサービスを徹底する。 ・安全、快適を最優先に、公園施設の管理・運営を行う。 ・HP等を通じ、最新情報を、リアルタイムで提供する。 ・職員、管理人への研修を行い、資質向上と意識改革を図る。
4 利用者を増加させるための取組	<ul style="list-style-type: none"> ・植栽木管理を徹底し、さくらの里の魅力アップに努める。 ・観光的な視点から、市町村、観光協会、メディア、JR等と連携した情報発信、観光企画を作成し、利用者増、成果目標達成を図る。 ・各種イベントを開催し、新規集客に努めるほか、繰り返し利用されるように努める。
5 施設・設備の維持管理及び修繕の取組	<ul style="list-style-type: none"> ・利用者の安全・安心、快適な利用を最優先に保守点検、維持管理を行う。特に、遊歩道安全、トイレ清掃を徹底する。 ・樹勢回復、病巣除去、適正本数管理、樹種転換など、植栽木されているサクラ1本、1本の管理徹底。
6 地域団体(住民)との連携や地域貢献への取組	<ul style="list-style-type: none"> ・市町村、観光協会、メディア等と連携・協力した情報発信、観光企画作成等地域との連携をさらに強化した管理・運営を行う。 ・管理人等には積極的に地元住民を採用するほか、外注事業も地元企業への発注を原則とする。
7 環境保全に対する取組	<ul style="list-style-type: none"> ・利用者に自然の大切さや自然保護思想の普及・啓発に努める。 ・群馬環境GS事業者としての認定を受け、少エネ、CO2の排出削減、3Rの実践など職場、全職員をあげて取り組む。

8	自主事業	<ul style="list-style-type: none"> ・さくらの里の園内散策マップ等を作成し、利用者等に配布を行い、利便性を高める。 ・サクラの観察会など、各種イベントを企画し、実施する。 					
---	------	--	--	--	--	--	--

9	年度	平成 26 年度	平成 27 年度	平成 28 年度	平成 29 年度	平成 30 年度	合 計	
収 支 計 画 書	総収入	10,143	10,080	10,143	10,080	10,101	50,547	
	内 訳	指定管理料	10,143	10,080	10,143	10,080	10,101	50,547
		給付費						
		利用料金						
	その他							
総支出	10,143	10,080	10,143	10,080	10,101	50,547		

10 管理運営体制
(組織及び人員の
状況、障害者雇用の
状況)



※ 障害者雇用は無

11	その他	<ul style="list-style-type: none"> ・平成 25 年 10 月 1 日に社団法人群馬県林業公社から事業・職員を譲渡予定。公社は平成 11 年 4 月から『さくらの里』の管理を継続受託しており、そのノウハウを継承予定。
----	-----	--

- 注 1 申請書受付期間終了後、群馬県ホームページで公表します。
 2 A 4 判 2 枚程度で事業計画書の該当項目を要約すること。
 3 自主事業を行う場合は、収支計画書欄に自主事業を合算した数値を記載すること。